

## テーマ名 | 遠隔操作およびアタッチメントの自動脱着可能な軽量建機システムの開発と実地検証

機関名: 株式会社タグチ工業、国立大学法人東京農工大学

## 宇宙用建設機械要求性能

- ・更なる軽量化
- ・遠隔化・電動化
- ・アタッチメント自動脱着化



## 宇宙における利用

- ・月面拠点建設では「整地」「運搬」「積込」「掘削」等の作業があり、『宇宙用建設機械』が必要になると想定しています。
- ・更なる軽量化として、アーム・ブームに加え本体や足回りの(サイズを維持した)軽量化が期待されます。
- ・また、軽量化だけでなく、建設作業の汎用性を高める「アタッチメント(作業用途に応じた機能を有する装置)」の自動脱着方法の考案や、遠隔操作化・電動化を進め、宇宙用建設機械の実現に近づけていきます。